



守屋多々志作 扇面芭蕉
又やたぐひ長良の川の鮎脛

大垣市議会だより

発行：大垣市議会 編集：市議会だより編集委員会 TEL：0584-47-8073

大垣市民の誓い

私たちは 水を生かし
緑を広げ 安全に努め
心を育て 助け合います

<インターネットURL>
大垣市議会 検索

第2回市議会定例会

令和4年度一般会計 補正予算などを可決

第2回市議会定例会を6月6日から21日までの日程で、開催しました。

初日には、大垣市固定資産評価審査委員会委員の選任について先議した後、市長から令和4年度一般会計補正予算など15議案について提案説明を受けました。そのうち、大垣市一般会計補正予算（第1号）及び大垣市水道事業会計補正予算（第1号）ほか1件をただちに建設産業委員会及び教育福祉委員会において審査し、同日可決しました。

13日には、13名の議員が、市政全般にわたる一般質問を行い（2～3面に掲載）、15日から20日には各委員会において付託議案の審査を慎重に行いました。

21日の最終日には、各委員長が審査結果の報告を行い、市長提出議案8議案を可決しました。また、議員提出議案1件を否決、1件を可決した後、大垣市副市長の選任についてを追加上程し、豊田富士人氏を選任することに同意し、閉会しました。

補正予算 〔一般会計〕

可決された主な議案

- ◇国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した支援策として、市内の全ての世帯と事業者の水道基本料金を10か月分免除することに伴い、水道事業の減収等を補填するための繰出金として、水道事業会計補助金6億円、簡易水道事業会計補助金1600万円などを、それぞれ計上。
- ◇低所得の子育て世帯に対して、児童一人当たり5万円の特別給付金を昨年度に引き続き給付するため、1億6300万円を計上。
- ◇高齢者等を対象とした4回目のワクチン接種に係る経費として、医療機関への接種委託料など、7億3725万円を計上。
- ◇県内の住宅等における太陽光発電設備や蓄電池の普及を促進するため、県が国の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、その設備費を補助することに伴い、市における太陽光発電設備等設置事業補助金として3200万円を計上。

定例会日程

6月6日	本会議（提案説明） 建設産業委員会 教育福祉委員会 議会運営委員会
13日	本会議（一般質問）
15日	市民病院に関する委員会
16日	建設産業委員会
17日	教育福祉委員会
20日	総務環境委員会
21日	議会運営委員会 本会議

大垣市議会役員名簿

5月12日に開会された第1回臨時会において、次のとおり決定しました。

議会三役			
議長	林 新太郎		
副議長	関谷 和彦		
監査委員	不破 光司		
常任委員会			
総務環境委員会（8名）			
委員長	近 沢 正	副委員長	梅崎げんいち
委員	北野 ひとし	委員	関谷 和彦
委員	長谷川つよし	委員	田中 孝典
委員	川上 孝浩	委員	岡田まさあき
教育福祉委員会（7名）			
委員長	空 英明	副委員長	中田 ゆみこ
委員	はんざわ多美	委員	不破 光司
委員	粥川 加奈子	委員	岡本 敏美
委員	石川 まさと		
建設産業委員会（7名）			
委員長	日比野 芳幸	副委員長	種田 昌克
委員	中田 としや	委員	丸山 新吾
委員	岩井 哲二	委員	高橋 滋
委員	林 新太郎		
議会運営委員会（7名）			
委員長	長谷川つよし	副委員長	北野 ひとし
委員	近 沢 正	委員	中田 ゆみこ
委員	岡本 敏美	委員	石川 まさと
委員	岡田まさあき		
特別委員会			
市民病院に関する委員会（5名）			
委員長	丸山 新吾	副委員長	種田 昌克
委員	空 英明	委員	日比野 芳幸
委員	高橋 滋		

夕涼み夏祭り 開催！



（令和4年7月23日 奥の細道むすびの地記念館）

奥の細道むすびの地記念館の開館10周年記念事業の一環として、夏休み最初の土曜日に夕涼み夏祭りが開催されました。わくわく縁日コーナーでは、親子連れらが、スーパーボールやおもちゃすくい、ヨーヨー釣りなど、涼しげに縁日を楽しみ、また、グルメコーナーでは、かき氷、米粉クレープ、ガパオライスなどを味わい、夏のひとときを過ごしていました。

条例等

- ◇大垣市議会議員及び大垣市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について
- ◇公職選挙法施行令の一部改正に準じ、選挙運動用自動車の使用等に係る公費負担の限度額を引き上げるもの。
- ◇請負契約の締結について（仮称）上石津義務教育学校改修建築工事について、請負契約を締結するもの。
- ◇意見書（文面は4面に掲載）
- ◇環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書

一般質問

市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針などを各議員が市に対して質問しました。その一部を紹介いたします。

保育士の働きやすい環境

びんご

長谷川 つよし

質問…現代社会における保育施設が果たす役割は極めて大きく、コロナ禍で業務が増えている保育士の負担軽減や人員確保は最重要課題と考えるが、本市の取り組みを伺う。また昨今、保育士や保護者の負担解消に向け、使用済み紙おむつの持ち帰りを廃止する動きが全国的にみられるが、本市も導入してはどうか。

答弁…保育士の負担軽減については、保育業務支援システムの導入により登園管理や延長保育料の徴収事務の自動化など保育士の業務を効率化している。また、ポルトガル語保育支援員が各園への巡回や手続支援を行うなど、ゆとりをもって保育ができる環境整備に取り組んでいる。保育士の人員確保については、認可保育所等で新たに勤務する保育士等への就職準備費用補助や、公立園での継続的な正規保育士の増員を図っている。

現在の使用済み紙おむつ

の園児ごとの仕分けや保管は負担が大きく、園での一括処分により、保育士や保護者の負担軽減が想定されるため、今後、公立園等での使用済み紙おむつの持ち帰り廃止を検討していく。



保育士等職場復帰支援セミナーにより再就職を促進

家庭系ごみ有料化に伴う周知説明会について

不破 光司

質問…家庭系ごみ有料化に伴う周知説明会において、市民から、もえないごみ袋の種類をもえるごみと同様に大小2種類にする要望がある。また、家庭に残った有料可燃ごみ処理券1枚でもえるごみ用指定ごみ袋大サイズ3枚と交換してほしいという声が寄せられている。本市の対応を伺う。

答弁…周知説明会では、有料指定ごみ袋制度について説明するアニメーション解説動画を上映するとともに、ごみの分け方や出し方について詳細なチラシ等を配布し、丁寧な説明に努めている。市民からのもえないごみ袋(小)の作成や、家庭に残

ている有料可燃ごみ処理券の指定ごみ袋(大)への交換などの要望は、関係条例の改正も含めて、実施できるように検討していく。

带状疱疹について

中田 ゆみこ

質問…带状疱疹は50歳を境に発症率が急激に上昇し80歳までに3人に1人が罹患すると言われており、重い後遺症が生じることがある。ワクチン接種は、発症を完全に防ぐものではないが、軽症で済み、後遺症の予防につながるかとされている。带状疱疹の周知・啓発、及びワクチン費用の助成について、本市の考えを伺う。

答弁…带状疱疹は抗ウイルス薬による治療が一般的だが、加齢とともに症状や治療の長期化がみられることから、発症自体を予防するワクチン接種は有効で、現在50歳以上の方に、任意の予防接種が実施されている。带状疱疹は免疫力の低下によって発症するため、ホームページやメール配信サービス等を通じ、その原因や症状に加え、日ごろの体調管理と早期治療の重要性について周知・啓発に努めている。現在、国において带状疱疹ワクチンの定期接種化に向け検討が進められて

おり、本市でも国の動向を踏まえ、接種費用の助成について研究していく。

医療的ケア児について

中田 つしや

質問…昨年医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律が成立し、これまで努力義務にとどまっていた支援策が国と地方自治体の責務となった。本市における医療的ケア児の支援策を伺う。保育園に看護師を配置し医療的ケア児の受け入れを行うてはどうか。

答弁…医療的ケア児の支援策については、生まれてからの成長の様子や医療、介護の支援状況等を記録し、家族と支援者が共有できる大垣市すこやかサポートファイルを作成し、必要の方に配布している。今年4月からは、人工呼吸器等の医療機器を日常的に使用する方々が、長時間の停電時においても必要な電源を確保できるよう、大垣市重度障害児者非常用電源装置等購入費助成事業を新設した。

保育所等での医療的ケア児の受け入れについては、安全を十分に確保する必要があることから、医療機関等と連携を図り検討を進めていく。

男性用トイレへのサンタリーボックス設置について

梅崎 げんいち

質問…男性に多い膀胱がんや前立腺がんの手術後、尿漏れパッドを使用する方が一定数おられる。しかし、男性用トイレの個室にはサンタリーボックス(汚物入れ)が設置されておらず、外出先での処理に苦慮する男性も少なくないとのこと。市内公共施設の男性用トイレにも設置を検討すべきと考えるが所見を伺う。

答弁…令和2年1月に供用開始した市本庁舎においては、多機能なトイレを配置し、サンタリーボックスをはじめ、ベビーチェア等を設置するほか、1階、2階、8階には多目的ベッドとオストメイトを設置している。また、市民病院、かわなみ作業所などの8施設の男性用トイレに、サンタリーボックスを設置している。今後の公共施設の男性用トイレへのサンタリーボックス設置については、施設ごとに検討していく。

放置されている空き家や空き地等の対応について

種田 昌克

質問…ごみが積まれていたり、樹木や雑草が茂ったまま放置される、いわゆる「こみ屋敷」が近隣の生活環境

に悪影響を及ぼす社会問題となつている。本市の対応を伺う。その解決には、法律で対応できないことも多く、行政の取り組みや地域との連携、原因となつた方への寄り添いが必要であり、施策の検討を要望する。

答弁…本市でも、放置されている空き家や空き地等に草木が繁茂し、交通障害や衛生害虫の発生、ごみの不法投棄の誘発など、近隣の生活環境に悪影響を及ぼす事例が発生している。市民から相談があった場合には職員が現地を確認し、土地や建物の所有者等に必要な指導や助言を行っている。また、頻繁にごみが散乱する場所や不法投棄があった場所は、市の衛生パトロール等による監視を継続している。

シングルマザーを取り巻く環境について

近沢 正

質問…ひとり親家庭に対する支援を伺う。中でも母子家庭では貧困に苦しむ家庭が増え、貧困の連鎖が大きな社会問題となつている。児童扶養手当では、大学進学率が高い現状において十分にカバーしきれない状態となつている。手当の制定当時とは状況が異なるため、補完する施策を本市に要望

する。

【答弁】本市では、ひとり親家庭が本年3月末現在、約1200世帯あり、うち約97%が母子世帯である。所得の低いひとり親家庭には、児童扶養手当の支給や母子家庭等医療費の助成、保育園等の利用料減免、小中学校の給食費や学用品費の一部を援助し、経済的な支援を行っている。また、ひとり親家庭の自立を支援するため、看護師や保育士などの資格取得を目指す場合に給付金を支給するとともに、今年度から養育費の取り決め書類の作成費用への補助を開始した。体調不良等により一時的に家事や育児の援助を必要とする家庭には、ヘルパーも派遣している。

中学校部活動の地域移行について

空 英明

【質問】中学校の部活動が来年度から地域に移行される。競技によっては複数の学校で連合チームを編成することが珍しくない中、地域移行には戸惑いや不安の声が聞かれる。部活動の理念を踏まえた環境下でスポーツに打ち込めるよう、各種団体の知見も踏まえ地域人材の確保や経済的負担の軽減等を要望する。

【答弁】国は、学校の働き方

改革と部活動改革を一体的に進めるため、学校部活動から地域部活動へ移行する方針を示した。本市でも、新しい学校の在り方検討委員会を活用し、各種競技団体、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ、各種文化活動団体など、地域部活動における新たな運営主体の確保や、生徒への指導等に意欲がある地域人材の協力、スポーツ活動や文化活動を地域で支える仕組みづくりに向けて、課題を整理している。今後も部活動の地域移行に向け、環境整備を進め、生徒の成長を促していく。

本市におけるスマートシティ事業の推進について

田中 孝典

【質問】全国でスマートシティ実現に向けた取り組みが加速している。そこには、情報通信技術や人工知能を活用し、より良い社会を作るといふ強いリーダーシップと、国・自治体・企業・大学等が集合体を作り、連携していく姿がある。本市の現状と今後の取り組み方針を伺う。

【答弁】大垣市スマートシティ推進計画を策定し、行政手続きのオンライン化、避難所受付や備蓄物資管理へのデジタル技術の活用、文化

施設での催しのライブ配信などを行い、デジタル化による市民サービスの向上を図っている。また、道路面の損傷状況をAIで解析するシステムや、園児の登降園管理など行う保育業務支援システムなどを導入し、行政の高度化・効率化を図っている。今後とも、誰もが利便性の高い暮らしを実感できる持続可能なスマートシティの実現を目指していく。



避難所受付支援システム実証実験

不燃ごみの有料袋使用について

はんざわ 多美

【質問】不燃ごみの有料袋の使用目的は何か。袋に入りにくらないものはどのようにごみ出しすればよいか。不燃ごみの不法投棄が増えるのではないかと。指定ごみ袋は最終的にごみになる。ごみ袋に入れやすいようごみを小さくする作業などは高齢者にとって難しい。今の方式で不燃ごみを出すほうが合理的ではないか。

【答弁】もえないごみの有料

指定ごみ袋の使用目的は、ごみの減量化に向けた取り組みを一層推進するものである。指定ごみ袋に入りきれないごみは、分解するなどして袋に収まれば、もえないごみとして収集し、袋に収まらない場合は、大型ごみとして収集する。ごみの不法投棄対策については、広報おおがきや市ホームページ等での啓発をはじめ、パトロールの強化など自治会や関係機関と連携して取り組む。

ごみの有料化計画について

岡田 まやあき

【質問】環境政策のビジョンや方針が不明確であり、家庭系ごみの増加が横ばいの状況で、有料指定ごみ袋制度を導入するのは時期尚早。また、ごみ袋の保管倉庫の建設は税金の無駄遣い。有料ごみ袋の導入費用0円の豊橋市や各務原市のようにごみ袋製造等承認事業者制度を本市でも導入すべき。延期または中止すべき。

【答弁】環境政策のビジョンや方針については、昨年3月に大垣市一般廃棄物処理基本計画を改定し、ごみの排出抑制について定め、ごみ処理制度の見直しを位置づけている。ごみ袋の保管倉庫は、年4回に分けて納

品される有料指定ごみ袋を保管し、順次販売店に配送するため必要である。ごみ袋製造等承認事業者制度や無料の指定ごみ袋制度の導入については、販売店舗によりごみ袋の販売価格が異なるなどのおそれがあり、導入は検討していない。

ごみ袋有料化の見直しについて

粥川 加奈子

【質問】今年3月にごみ袋の有料化を議決したが、その当時より原材料価格等物価の高騰により、1万品目もの値上げが報じられている。すでに有料化している自治体の中には一時的に無料配布している所もあり、本市は有料化に踏み切るのか。せめて1年程度の延期を求める。生活困窮者への無料配布の対策について伺う。

【答弁】原油価格や電気料金等の物価高騰に対する国の支援として、今年度の住民税非課税世帯等に臨時特別給付金を、低所得の子育て世帯に子育て世帯生活支援特別給付金を支給する。また本市では、水道の基本料金を10か月間免除し、市民や事業者の皆さんを幅広く支援する。生活困窮者への無料配布については、現行の制度においても、乳児や寝たきり高齢者、自治会清

掃活動のごみ処理用等として、一定枚数のごみ処理券を交付しており、有料指定ごみ袋制度の導入に当たっては、現在の対象者のほか生活困窮者を含め、ごみ袋の無料配布を行う。

ごみ減量化の取り組みと市民サービス向上について

北野 ひとし

【質問】ごみ有料化説明会で把握した問題点の改善に取り組むべき。また不法投棄対策は特に重要で、5W1Hを明確にして進めるべき。有料化は市民に経済的負担を求める事業であり、手数料収入の使途について「見える化」が必要だと考える。ごみ出し支援や大型ごみの運び出し支援などに活用するべき。本市の考えを伺う。

【答弁】説明会で出された意見や質問等は、代表的な18項目を主な質問と回答として取りまとめ、説明会の会場で配布するほか市ホームページ等で掲載している。ごみの不法投棄対策については、広報啓発をはじめ、パトロールの強化など、自治会や関係機関と連携して取り組む。市民サービス向上の取り組みとしては、市民の皆さまから要望の多いクリーンセンターの休日開場を月1回程度実施できるように検討している。

※ごみ袋製造等承認事業者制度…自治体が規格する指定ごみ袋の製造にあたり、自治体の承認を得た事業者が、指定ごみ袋を製造することができる制度。
※5W1H…「When:いつ」、「Where:どこで」、「Who:だれが」、「What:何を」、「Why:なぜ」、「How:どのように」といった英単語の頭文字をとったもの。

意見書 第2回定例会で可決された意見書は次のとおりです。意見書は国会をはじめ、内閣総理大臣及び関係各大臣等に送付し、実現を要望しました。

環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書

地球温暖化や激甚化・頻発化している災害等に対し、地球規模での環境問題への取組であるSDGsや2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、さらなる取組が急務であるが、公共建築物の中でも大きな割合を占める学校施設の老朽化がピークを迎える中、教育環境の向上とともに、学校施設を教材として活用し児童生徒の環境教育を行う「環境を考慮した学校（エコスクール）事業」が行われてきた。この事業は、現在「エコスクール・プラス」として、文部科学省、農林水産省、国土交通省、環境省が連携協力し、認定を受けた学校が施設の整備事業を実施する際に、関係各省より補助事業の優先採択などの支援を受けることができ、平成29年から今まで249校が認定を受けている。文部科学省の支援として、令和4年度からは地域脱炭素ロードマップ（国・地方脱炭素実現会議）に基づく脱炭素選考地域などの学校のうち、ZEB Readyを達成する事業に対し、単価加算措置（8%）の支援が行われているところである。

文部科学省の補助としては、新增築や大規模な改築のほか、例えば教室の窓を二重サッシにするなどの部分的な補助事業もあり、ある雪国の学校では電力を大幅に削減するとともに、児童生徒に快適な教育環境を整えることができた。また、太陽光発電や壁面緑化、自然採光等を取り入れた学校施設（身近な教材）を通じて、仲間と共に環境問題や環境対策を学ぶことができ、科学技術への触発などとともに、最新の技術等を学ぶ貴重な教育機会となっている。

そこで、これまで多くの事業が全国の学校施設で行われてきたが、カーボンニュートラルの達成及び環境教育の推進を行うためには、さらに加速して事業を実施することが必要である。特に、多くの学校での実施が重要であり、技術面（学校施設のZEB化に関する先進的なモデルの構築及びその横展開等）及び財政面（学校施設整備に対する国庫補助）について、次の事項に留意してさらなる推進を行うことを強く求める。

- 1. 技術面に関しては、学校施設に関するZEB化の新たな技術の開発や周知を行う。特に、新築や増築といった大規模事業だけではなくLEDや二重サッシといった部分的な省エネ改修事業も、しっかりと周知を行い、できるところから取り組む自治体、学校を増やしていくことが、カーボンニュートラルの達成及び環境教育の充実につながることに留意して、周知の徹底に取り組むこと。
2. 財政面に関しては、カーボンニュートラルの達成及び環境教育の充実に向けて、多くの学校が取り組むことができるよう、学校施設整備に対する事業予算額を増額すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月21日

大垣市議会

功績をたたえ永年在職議員表彰を伝達
去る6月6日、定例会の開会前に、全国市議会議長会の永年在職議員表彰の伝達がありました。

議員15年以上

- 林 新太郎 議長
林 新太郎 議長
高橋 滋 議員
石川 まさと 議員
日比野 芳幸 議員
田中 孝典 議員
粥川 加奈子 議員

令和4年第1回臨時会 議案審議結果一覧

全会一致で可決・同意・承認された議案

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 議案番号, 議案名. Includes items like '大垣市税条例等の一部改正について' and '専決処分の報告並びにその承認について'.

令和4年第2回定例会 議案審議結果一覧

全会一致で可決・同意された議案

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 議案番号, 議案名. Includes items like '令和4年度大垣市一般会計補正予算(第1号)' and '環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書'.

賛否が分かれた議案

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 議決結果, 議員名. Lists members like 林新太郎, 長谷川つよし, etc., and their votes on '大垣市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例を廃止する条例について'.

○=賛成、×=反対 議長は採決に加わらないため、斜線としています。

スマホアプリ「マチイロ」で「大垣市議会だより」がご覧いただけます！ 「大垣市議会だより」をより多くの皆さんにご覧いただけるよう、スマートフォン用アプリ「マチイロ」で、8月15日から配信します。

◆一般質問の録画放映(ケーブルテレビ) 大垣市議会では、市民の皆さまに議会活動への理解を深めていただくため、各定例会(3月、6月、9月、12月)の一般質問を大垣ケーブルテレビ(11ch)による録画で放映しています。次回の放映は、9月中旬を予定しています。放映日については、市議会HPまたは電話(直通:47-8073)で、お問い合わせください。

◆傍聴自粛のお願い 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、引き続き、開催を予定している定例会の傍聴は、ご遠慮いただきますようお願いいたします。

議会だより編集委員会

年4回発行する議会だより、市民の皆さんからのご意見やご要望をいただきながら、より良い紙面づくりに努めてまいります。

- 委員長 空 英 明
副委員長 梅崎 げんいち
委員 種田 昌 克
委員 はんざわ 多 美
委員 北 野 ひとし
委員 長谷川 つよし
委員 川 上 孝 浩

議場見学

北中学校と興文中学校の生徒が、校外学習の一環として議場を見学しました。当日は、議会で行う会議の流れや議場の設備について説明を受けた後、議場のモザイク壁画「西濃の四季」を鑑賞しました。



6月15日 北中学校1年生(103名)



7月14日 興文中学校1年生(105名)

市議会の結果や会議録などは、市議会ホームページでご覧いただけます。市議会HP

